



2016年3月1日発行  
号外  
民主党プレス民主編集部

〒100-0014  
東京都千代田区永田町1-11-1  
電話03-3595-9988 (代表)  
press@dpj.or.jp  
http://www.dpj.or.jp

愛知3区 (昭和区・緑区・天白区) 地域版  
連絡先: 民主党愛知県第3区総支部  
〒468-0058名古屋市天白区植田西3-1207  
TEL:052-808-1181 FAX:052-800-2371

衆議院議員

近藤 昭一

3、4月号 号外



## 一人ひとりを大切にする！立憲主義を守る新たな体制を！

民主党3区総支部長の近藤昭一衆議院議員は、民主党幹事長代理として党再生と野党共闘のために奔走しています。近藤議員に通常国会の今後の見通しを語ってもらいました。

拝啓

いつも会報を読んでいただき、ありがとうございます。通常国会が例年より早く1月4日に召集されて早や一ヶ月半以上が過ぎました。この間1月30日には、党大会を開き、巨大な与党に対抗していくためにどうしていくかの論議を行いました。

そして、2月19日には野党5党で安保法制廃止法を提出し、さらに野党5党首が会談し、国政選挙で協力をすることを合意しました。夏には参議院選挙が行われますが、さらに衆議院選挙も行われるだろうと言われています。自分たちの権力を縛る憲法を変えよ

うとする安倍晋三首相は、どんどん押し込んでくるのだと思います。

岡田克也代表は、維新の党との合流を一步前に進めました。巨大与党に対抗するため、他の野党も含めた幅広い結集を図ることが必要だと思います。小異を残しつつも、立憲主義を守るために大同につかなければなりません。

それぞれの人が大切にされ、それぞれの人が生き甲斐とやりがいの持てる環境と場所をつくらなければなりません。皆さんの声を大切に、頑張っていきます。

敬具

2016年3月1日 衆議院議員 近藤昭一



2月28日白川公園 シールズ東海の安保法制反対の集会で挨拶する近藤昭一

Facebook 毎日更新中！

### 近藤昭一プロフィール

1958年、名古屋出身。千種高校、上智大学卒。中日新聞社を経て、96年衆議院議員初当選。以後7期連続当選。衆議院外務委員会筆頭理事、総務委員長、環境副大臣等を歴任。現在、党幹事長代理、立憲フォーラム代表、原発ゼロの会共同代表、交運労協政策推進議員懇談会会長、党エネルギー環境調査会副会長、沖縄等米軍基地問題議員懇談会会長、北方領土返還要求愛知実行委員会代表等。

## 格差是正が社会を公平にし、経済成長にもつながる！

経済の活性化は重要な課題です。景気の半分は企業の活動です。一方でもう半分は個人消費です。個人が安心してモノを買えなければ、景気はよくなりません。例えば、将来への不安が大きい現在では、多くの人が節約し、お昼ごはんも出来るだけ安く済ませます。もちろん、豪勢なお昼を食べましょうと言っているわけではありません。しかし、仮にお昼ご飯で一億人が50円多く使うと計算すると、一回に50億円が多く動くわけです。そして、それが食事を提供する人たちの給料にもつながるのです。

年収300万円の暮らしを比較すると、フランスやチェコでは相当な暮らしが出来るが、日本では将来の見通しも立たないという報告があります。日本での暮らしでは、子育て、教育や医療・社会保障にかかる費用が大きく、さらに仕事が非正規であったりして、将来の年金への不安も大きく自由に使えるお金が少ないからだと言われています。日本では、こうした分野への税の投入(厚生年金や健康保険の適用拡大、住宅費支援、家族向け給付の拡充、返済しなくてもいい本当の奨学金)が他の先進国と比較して非常に少ないのです。そのため、これらにかかる個人負担が大きく、景気にも影響を与えます。

民主党はこうした状況の改善が必要だと考えています。格差を是正し、安心して安全に暮らせる国づくりをめざします。

### 教育、子育て、脱原発—フィンランド訪問

12月13日から16日までフィンランドを訪れました。目的は同国の①教育②出産・子育て支援制度③脱原発についての研究です。①教育：フィンランドは、学校教育を生涯学習の最初の段階と位置づけ、年齢・経済状況等にかかわらず、全ての国民に平等の教育の機会を提供することを原則とし、大学まで無償です。また、基礎総合教育(日本の中学校まで)では、いわゆる「落ちこぼれ」をつくらない教育を目指しており、国際的にも高い評価を得ています。

②出産・子育て支援：「ネウヴォラ」という、家族全員(こころポイント)を対象とする「妊娠・出産から子育てまで家庭を支援するワンストップサービス」制度があります。ヘルシンキ市では、97%の家庭が利用し、減少した出生率は1.9を上回るまでに回復しています。設立当初からワクチン接種、健康診断も含め無料。フィンランド国内全国で800ヶ所以上あります。③脱原発：世界唯一の核廃棄物最終処分場オンカロがあります。今回視察して、フィンランド国民の覚悟に敬服しますが、オンサイトで2年、キャスクに入れて40年プール冷却し、安全レベルに達する10万年後まで最終処分場で保管することに一体だれが責任を持てるのか(このテーマの映画「10万年の安全」が数年前話題に)と改めて思いました。



### 地方税法等について本会議で質問、地方法人課税の偏在是正を問う

2月18日、近藤昭一議員は、地方税法、地方交付税法等の一部を改正する法律案、2016年度地方財政計画について、衆議院本会議で質問した。消費税の軽減税率の採用によって社会保障のための地方財源の確保が大きく揺らぐ中、代替財源を示すよう安倍総理に求めた。また、地方法人課税の偏在是正について、地方法人特別税を廃止し法人事業税額の一部を市町村に交付する法人事業税交付金を創設、また法人住民税について、法人税割の税率を引き下げ、その相当分を地方法人税の引き上げにより法人住民税の更なる交付税原資化を進めるというが、これにより、愛知県のある地方団体においては税収が100億円減少するという試算も出されている。この点について高市総務大臣に対策を厳しくただした。





## 止めよう！ 辺野古新基地建設2.21国会大包围

2月21日、「止めよう！ 辺野古新基地建設2.21国会大包围」が開かれ、2万8千人が集った。稲嶺進名護市長、ヘリ基地反対協の安次富浩氏、沖縄選出国会議員らのアピールの後、民主党を代表して近藤昭一議員が挨拶に立った。近藤議員は、5党共同で安保関連法を廃止する法案を提出したこと、5野党幹事長・書記局長協議で、あらゆる場面でできる限りの協力、安倍政権打倒を目指すとも合意したことを報告。辺野古新基地建設は安倍政権の強権政治の象徴であり、力をあわせて頑張ろう！と訴えた。

## さあ安倍政治を終わらせよう2.19国会集会

2月19日、国会内で立憲フォーラムが主催する「さあ安倍政治を終わらせよう2.19院内集会」が開かれ、400人が参加。開会あいさつに立った近藤昭一衆議院議員（立憲フォーラム代表）は、「互いの違いを認めつつ、何としても野党共闘を実現しなければならない」と訴えた。その後、白井聡さん（京都精華大学教員）が講演、野党共闘の遅れを叱りながら、「永続敗戦レジーム」から脱却するためにも、野党が協力し「本当に闘う政治家集団」を形成しなければならないと訴えた。



## 「40年廃炉」撤廃、高浜原発の延長運転は許さない！

原発ゼロの会(代表=近藤昭一)は、愚直に国会エネルギー調査会(準備会)を開き、脱原発への道筋を求めています。ここに来て大きくなっているのは、安倍政権がFIT制度の見直しを進めていることへの危機感です。もちろん、再生可能エネルギーの高い価格での買い取りをいつまでも続ける訳には行きません。しかし、他の国に比べてまだまだ再生可能エネルギー導入割合の低い中での見直しは導入にブレーキをかけかねません。しかも、そうした再生可能エネルギー導入のコストについて、問題視する一方で、無駄の塊と言われる核燃料サイクル計画を見直す気配はありません。「再処理等拠出金法案」が2月5日に閣議決定され、国会エネ調でも取り上げました。経営が成り立たない日本原燃を電力会社が支えています、その経営状態が反映されない会計処理により問題の核心が隠されています。

また、今年1月2日付け米国サウス・カロライナ州地方紙に「プルトニウムお断り」という社説が出ました。使用済核燃料再処理工場(青森県六ヶ所村)は完成せず、各発電所から出るものの保管貯蔵場所の目処も立っていないにもかかわらず、再処理により取り出したプルトニウム(原爆の材料にもなる)のサイクル計画を諦めない政権。そして、「余分なプルトニウムを持たない」と言い訳をするかのように、米国に運び込もうというのです。民主党政権時に、私自身が関わって決断した「40年廃炉」さえも、高浜原発で安倍政権は破ろうとしています。問題だらけで無責任な原子力事業から一刻も早く撤退すべきです。

## アスベスト訴訟で国の責任を認める画期的判決

1月22日の関西建設アスベスト大阪訴訟判決においては国の責任が、29日の同京都訴訟判決においては国の責任のみならず、初めて石綿建材メーカーの責任も認められました。国の責任を認める司法判断の流れは、泉南アスベスト最高裁判決に続き、もはやゆるぎないものになったと言えます。近藤議員は、民主党アスベスト対策推進議員連盟の会長として、判決を受け超党派野党議員とともに厚労省・国交省への申し入れを行いました。また、党内では、全ての被害者の救済のための基金を創設するため、法案作成に取り組んでいます。

## 石橋みちひろ参議院議員(全国比例)を囲んで国政報告会



2月22日、今夏改選となる石橋みちひろ参議院議員を囲んで国政報告会を近藤事務所で開催しました。冒頭、近藤昭一議員が「自民党の一強体制が続いている中で、国民の声に耳を傾けず一部の人のみのための政治が続いている」と、現在の国政の状況を批判し、「石橋議員は、国会に必要な大事な仲間である。」と紹介した。石橋氏は、「国民誰もが、安心して安全な生活ができるよう『つながって、ささえあえる社会へ』力を合わせて取り組みたい」と訴えました。

## 国政報告会「経済活性化のためにも格差是正の共生社会をつくる！」

★ 3月26日(土) 13:30~15:00 天白生涯学習センター 2階第1集会室

★ 3月26日(土) 18:00~19:30 昭和生涯学習センター 3階視聴覚室

★ 4月03日(日) 10:00~11:30 JAみどり徳重支店 2階会議室

緑区の会場は一部3月27日とご案内していました日程が変更となりました。

予約不要、参加無料、詳細は近藤昭一事務所まで。

## 参議院比例代表選挙に19人を公認内定(2月29日現在)

氏名	主な経歴、役職	氏名	主な経歴、役職
有田 芳生	ジャーナリスト	なんば 奨二	郵便局員
石橋 通宏	全電通中央本部職員	西村 まさみ	歯科医師
江崎 孝	三橋町役場職員	白 眞勲	内閣府副大臣、新聞社員
大河原 雅子	東京生活者ネットワーク代表委員	濱口 誠	トヨタ自動車社員
川合 孝典	帝人社員	藤川 慎一	ジーエス・ユアサ社員
小林 正夫	東京電力社員	藤末 健三	総務副大臣、通産省職員
田城 郁	JR東日本社員	前田 武志	国土交通大臣、建設省職員
田中 直紀	防衛大臣、新潟県バス協会会長	森屋 たかし	西東京バス社員
轟木 利治	大同特殊鋼社員	矢田 稚子	パナソニック社員
なたにや 正義	小学校教員		

### こんちゃんサポーター倶楽部

### 会員大募集!

愛知県選挙区では、現職の斉藤よしたか氏の公認と新人の伊藤孝恵氏の推薦が決まっています。

こんちゃんサポーターへのご参加をよろしくお願いいたします。

年会費3,000円、会報をお届けします。近藤昭一事務所が主催するイベント等のご案内をします。問い合わせ・申し込みは近藤事務所までお願いします。



斉藤よしたか  
(現職1期・元教員)



伊藤孝恵

### 衆議院議員 近藤昭一事務所

名古屋市天白区植田西3-1207

TEL: 052-808-1181 FAX: 052-800-2371

Email: konchan@kon-chan.jp